

WN2-26/2 IDS

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-242204

(43) 公開日 平成11年(1999) 9月7日

(51) Int.Cl. <sup>6</sup>	識別記号	F I
G 0 2 F 1/133	5 5 0	G 0 2 F 1/133 5 5 0
	5 2 0	5 2 0
G 0 9 G 3/36		G 0 9 G 3/36

審査請求 未請求 請求項の数 9 O L (全 8 頁)

(21) 出願番号 特願平10-43082

(22) 出願日 平成10年(1998) 2月25日

(71) 出願人 000002185

ソニー株式会社

東京都品川区北品川6丁目7番35号

(72) 発明者 前川 敏一

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニ

ー株式会社内

(74) 代理人 弁理士 船橋 國則

(54) 【発明の名称】 液晶表示装置およびその駆動回路

(57) 【要約】

【課題】 縦続接続された4段のCMOSインバータからなる出力バッファにおいて、これらCMOSインバータの負側電源電圧が順に低くなるように設定されていることから、2段目以降のCMOSインバータに貫通電流が流れるため、消費電流が増加する。

【解決手段】 縦続接続された第1、第2のCMOSインバータ31、32と、これらCMOSインバータ31、32の出力電圧の低電圧側の電位vssをそれよりも低い電位vss1に変換するレベル変換回路33と、このレベル変換回路33の後段に設けられた第3のCMOSインバータ34とを有する出力バッファにおいて、レベル変換回路33をカレントミラー回路構成とし、当該レベル変換回路33での消費電力を少なく抑える。

